

〔A〕次の空欄に入る語を漢字一字で記し、傍線部をわかりやすく言い換えなさい。

1 ひるがえって今日、外的世界としての環境と、内的世界としての生命とを操作しつづける科学・技術のあり方をめぐって、私たちは重要な岐「」に立たされている。(福岡伸一・動的平衡)

2 「むやみに片仮名を並べて人に吹聴して得意」がる日本人を槍「」にあげたうえで、…(志村幸雄・世界を制した「日本の技術発想」)

〔B〕次の文の「」の部分を読み、また傍線部をわかりやすく言い換えなさい。

3 共存、協力関係にある場合、まちがってはつきりさせようとでもすれば「水くさい」という非難となる。(中根千枝・適応の条件)

〔C〕次の文の傍線部をわかりやすく言い換えなさい。

4 ホラー映画の弱点は怖さの正体が見えずきと怖くなくなってしまうことだが、普通の映画で、あえて見にくい映像を多用すると、そのこと自体があざとく感じられてしまう。(貴志裕介・偽ドキュメンタリーの真実)

5 責任転嫁のメカニズムに巻き込まれ、おぞましい犯罪に誰でも手を染める事実がホロコースト研究でも証明されている。(小坂井敏晶・責任―責任概念と近代個人主義)

〔D〕次の傍線部の意味を後から選びなさい。

6 時間というもののが真髓がつかめるかどうか、哲学の道に入れるかどうかの岐れ道である、という趣旨で、なるほどそうかと納得しつつも、いささかたじろいだことを覚えている。(木岡伸夫・風景の中の時／時の中の風景)

①疑問を抱いた ②腹が立った ③ひるんだ ④驚いた

7 儲け話が向こうから転がってくるというのは、いかにも胡散臭い。この時点でからくりを見抜けなかった荒物屋は、愚かだった。(梶井厚志・コトバの戦略的思考「牛の鼻ぐり」)

①取り繕ってあってそれらしい ②中途半端でだらしない ③どこことなく疑わしい

④気の毒なほど貧相だ

8 戦後の日本の歴史は、せんじつめれば「日本とアメリカ」の歴史になるが、木の国日本の戦後木材史も結局のところ「日本の杉とアメリカの松」ということになる。(藤森照信・建築史的モンダイ)

①かみくだいて言えば ②ひとことと言えば ③大勢で論じれば

④最後まで論じきわめれば

9 いつ果てるとも知れぬ不況の深刻さに打ちひしがれながら、悄然として新しい世紀を眺めているにすぎない。(神野直彦・「希望の島」への改革 分権型社会をつくる)

①勢いや気力を完全になくしながら ②知らん顔を決め込みながら

③激しく憤りを覚えながら ④大声で嘆き悲しみながら

10 ちよっとした言葉づかいが逆鱗に触れ、話の本筋に入る前に説教が始まってしまった。(斎藤孝・コミュニケーション力)

①部下など目下の人に軽蔑され ②上司や目上の人に怒られ

③同席の人々を不愉快にさせ ④家族を失望させ

〔E〕次の語(句)の読み方を答えなさい。

11 毗を決する

12 場数を踏む

13 全うする

14 一役買う

15 雨後の筍

11 「

12 「

13 「

14 「

15 「

10 「

9 「

7 「

6 「

5

「

「

1

点

- 1 「路／進むべき方向が二つに分かれ、どちらを選択したらよいか迷う立場に置かれている」
- 2 「玉／非難・攻撃の対象にした」
- 3 「みず／よそよそしい・他人行儀だ」
- 4 「あくどくて抜け目がないと」
- 5 「ぞっとするほどこいやな感じの」
- 6 「③」
- 7 「③」
- 8 「④」
- 9 「①」
- 10 「②」
- 11 「まなじり けつ」
- 12 「ばかず ふ」
- 13 「まっと」
- 14 「ひとやくか」
- 15 「うご たけのこ」